



2017 年 7 月 23 日

## 日曜日の DTM モスクワで BMW のシュペングラーがポール・ポジションから表彰台へ – ウィットマンとブロンクビストもポイントを獲得

### モスクワ発：

ブルーノ・シュペングラー(CAN)は日曜日に「モスクワ・レースウェイ」で行われたDTM第10戦で3位表彰台を獲得。予選でBMWにとって60回目のポール・ポジションを獲得した後、彼は激しい戦いを切り抜けDTMキャリア48回目の表彰台に上がった。

レース序盤、マルコ・ウィットマン(GER)は早めのピット戦略が功を奏してセーフティー・カーが投入された後も有利な位置を維持した。まだピット・インを済ませていないドライバー達は、長い間彼を攻めあぐねた。昨年のDTMチャンピオンであるウィットマンは表彰台圏内を走行していたが、レース終盤に他のドライバーにオーバーテイクを許した。最終的にウィットマンは6位でフィニッシュ・ラインを通過した。予選でベスト・タイムを叩き出したトム・ブロンクビスト(GBR)は残念ながら予選失格とされ、最終的にレースを7位で終えてポイントを獲得した。

### 予選：

BMW Bank M4 DTMを駆るブルーノ・シュペングラーは20分のセッションを終え、BMWのDTM史上で60回目のポール・ポジションを獲得した。BMW Team RBMから参戦する彼は予選で1分26秒579のベスト・タイムを出し、自身のDTMキャリア18回目のポール・ポジションでレースをスタートした。トム・ブロンクビスト(GBR, BMW Driving Experience M4 DTM)はとても残念な予選となった。彼は予選でベスト・タイムをマークしたが、セッション終了時の燃料残量が少なかったため失格となり、グリッド最後尾からスタートしなければならなかった。総合的に見て、BMWのドライバーは成功裡に予選を終えた。ティモ・グロック(DEUTSCHE POST BMW M4 DTM)、マルコ・ウィットマン(Red Bull BMW M4 DTM)、マキシム・マルタン(SAMSUNG BMW M4 DTM)はそれぞれ、5番手、6番手、7番手で予選を終えた。アウグスト・ファーファス(BRA, Shell BMW M4 DTM)は12番手だったが、ジェイミー・グリーン(GBR, Audi)のペナルティ降格により11番グリッドからスタートした。

### レース：

ブルーノ・シュペングラーはポール・ポジションからのスタート後もトップを維持し、レースをリードした。車列の中団にいたマキシム・マルタンはロイック・デュバル(FRA, Audi)にマシンを当てられて後方に下がる。マルコ・ウィットマンとトム・ブロンクビストは、一周目を終えてすぐ規定のピット・ストップを行なった。6周目を過ぎた頃、SAMSUNG BMW M4 DTMのマルタンは序盤のクラッシュが原因でブレーキ・トラブルが発生し、リタイアを余儀なくされた。これによりBMW M4 GTS DTMのセーフティー・カーが投入された。リスタート後もしばらくはシュペングラーがレースをリードしていたが、11周目にマティアス・エクストロム(SWE, Audi)

にパスされた。ウィットマンとブロンクビストは早めのピット・ストップのおかげで戦略的に成功していたが、ニコ・ミューラー(SUI、Audi)がスタート直後にピット・インしたドライバーを抑えていた。このスイス人ドライバーはレース終盤、車列が最終ラップに近づく頃までピットに入らなかつた。表彰台争いが激しくなり、シュペングラーは最終的に3位を確保した。ウィットマンは何度かの厳しいバトルを経て6位で、トム・ブロンクビストは7位でレースを終えた。アウグスト・ファーフスとティモ・グロックは、それぞれ11位と13位だった。